

令和6年5月7日

報道機関 各位

アジア出身者として初めて世界税関機構（WCO）事務総局長を務められた 御厨邦雄氏を迎え、経済学部「国際関係概論」を一般公開で開催

長崎大学経済学部では、グローバル人材の育成を目指し、新入生を対象に「国際関係概論」を開講しています。この講義では、政府機関、民間企業、NGO など国際舞台で活躍する講師陣が登場し、実践的な視点から学びを提供しています。

グローバル社会で活躍するためには、単なる学問的知識だけでなく、国際的な視野、そして異なる文化や価値観を理解する能力が必要です。

2024年度、第3回目となる5月10日（金）の講義では、アジア出身者として初めて世界税関機構（WCO）事務総局長に就任し、昨年未退任された御厨邦雄（みくりや くにお）氏を講師として迎えます。

御厨氏は、世界税関機構（WCO）事務総局長を3期15年にわたり務め、WCOの運営、税関手続の国際的な調和・統一、国際協力の推進において強力なリーダーシップを発揮しました。特に、グローバル化とデジタル化に伴い、国際物流が高度化、多様化する状況において、国境セキュリティの強化や税関手続の国際標準の策定・更新、開発途上国への技術支援に尽力されました。

学生たちはこの講義を通じて、国家間の対立や格差の拡大が世界経済に暗い影を落とす今日、国際経済や国際関係の将来について、より深く考察することができます。また、今回の第3回は、一般の方も参加可能とし、申込を受け付けています。取材希望の方は以下の連絡先にご連絡ください。

開催場所：長崎大学経済学部講堂 ※別紙1参照

開催日時：2024年5月10日（金）12:50 - 14:20

講師：御厨邦雄氏（世界税関機構(WCO) 前事務総局長）

演題：「大転換期にある貿易と税関」

参加学生：新入生約300名が受講

参加費：無料

一般参加申込用のフォーム URL 及び二次元コード：

<https://bit.ly/44oVoJr>



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学部 藤田泰昌准教授 Email: fujitatf@nagasaki-u.ac.jp



履 歴

御 厨 邦 雄

みくりや くにお

生年月日： 1954年1月13日（70才）

出身国： 日本

学 歴： 1976年3月 東京大学法学部卒業

1977～79年 フランス留学（パリ政治学院等）

2009年 博士（国際関係学）（英ケント大学）

職 歴： 1976年4月 大蔵省入省

1990年～1995年 在ジュネーブ政府代表部参事官、関税局
国際機関課関税企画官（WTO交渉）

1995年～1997年 主計局（給与課長、主計官（外務、経済
協力、通産））

1997年～2001年 関税局（監視課長、国際調査課長（WCO・
二国間協力）、参事官（多国間協力））

2002年～2008年 WCO（世界税関機構）事務総局次長（計2期）

2009年～2023年 WCO（世界税関機構）事務総局長（計3期）

賞 賜： 瑞宝重光章



長崎市片淵 4-2-1 (長崎大学片淵キャンパス)

別紙 2 : 参考 (前回講義の様子)

2024 年度 第 2 回の「国際関係概論」の様子 (大学 HP 2024 年 4 月 25 日掲載)

経済学部講義「国際関係概論」にて、米国非課税 NPO 法人 CEPEX (Center for Professional Exchange) の多田幸雄理事長が登壇 <https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/news4282.html>



講義中の様子①



講義中の様子②



講義後の記念撮影



講義後、質問待ちで並ぶ学生たち

本件担当教員 :

長崎大学経済学部 藤田泰昌准教授

専門分野 : 国際関係論

研究テーマ : 貿易、軍縮、比較方法論

教員紹介ページ

<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/teachers/teacher28.html>

